

公開用シラバス

中学2年 Sコース

教科	科目名等	学年	履修形態	実授業数	教科書	副教材など
国語	国語	2年	必修	135	『現代の国語2』 三省堂	

1 学習目標

年間 学習 目標	言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、社会生活に必要な国語を正しく理解し適切に使える能力を育む。他者との関係の中で相互に理解し伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。自らが生きる社会において国語を尊重しその能力の向上を図る態度を養う。言葉がもつ価値を認識するとともに、我が国の言語文化を尊重する態度を養う。
----------------	---

2 授業進度

	1学期	2学期	3学期
学習 内容	① 豊かに想像する ② わかりやすく伝える ③ ものの見方・感性を養う	④ 論理的に考える ⑤ 古典に学ぶ ⑥ 情報を関連づける	⑦ 読みを深め合う ⑧ 視野を広げる ⑨ 振り返って見つめる
備考			

*なお、状況に応じて、若干の変更を行うことがある。

3 評価の対象と基準

評価 対象・ 方法	知識・ 技能	小单元ごとの「小テスト」、 宿題テスト等 定期考査(配点の約40%)	評価 基準	知識・技 能	学期 A+A B C C- 学年 A B C 5段階 3段階	総 合 評 価 ・ 評 定 の 算 出	・観点別評価を基 に、各学期 10 段 階で総合評価 ・各学期評価に基 づいて年度末 5 段階評定 ・観点別の配分比 率は次の通り 知識等：思考等： 主体的態度 = 4：4：2
	思考・ 判断・ 表現	定期考査(配点の約60%) パフォーマンス評価(課題 レポート、話し合いの記 録、発表会)		思考・判 断・表現	学期 A+A B C C- 学年 A B C 5段階 3段階		
	主体的 学習態 度	パフォーマンス評価(課題 レポート、発表会の評価、 ノート：内容&中長期的変 容)及び「出欠席」		主体的 学習態 度	学期 A B C 学年 A B C 3段階 3段階		

*紙幅の関係上、観点別目標、学習範囲の個々の事例については省略・略記している。